

住民説明会結果表（質疑応答を中心に）	
開催日時	平成21年9月5日（土） 19:00～20:10
会場	西尾市立西野町小学校
来場者数	170人
質疑応答の要旨	
Q：市長とは何であると心得えておられるか。	A：市のトップリーダーであると考えます。
Q：市長は、市民の長ではない。市役所の長である。榊原市長は無投票で市長に就任された。合併を市民に押し付けている。合併のイメージがわいてこないが、なぜ今合併なのか。なぜそんなに急ぐのか、じっくり時間をかけて進めた方が良くはないか。	A：今後、財政緊迫の時代を迎えることになる。究極の行財政改革である合併を進めていきたい。合併を急いでいるとは思っていない。期限を切ってその目標に向かって進めることが大切と考える。
Q：市長は今まで合併についての行動は見えなかったと感じるが、急に合併を唱えられたがなぜか。具体的なビジョンを示した後の合併としてほしい。	A：県議の時代から合併について唱えてきた。ビジョンについては有識者、県担当者を含めた会議を開催し、グランドデザインを作成していく。
Q：幡豆3町との事務事業のすりあわせが大変と思うが合併に向かって頑張ってもらいたい。合併が進んだ後は、安城一色線、西尾幡豆線の早期完成、名鉄西尾・蒲郡線の存続につとめてほしい。	A：幹線道路の整備については県に要望している。県からも合併した市においては優先的に配慮していただけると聞いている。
Q：現在商工会議所は2,000社余り加盟しているが、中小企業は大変厳しい状態である。次世代に借財を残す行政はやめてほしい。無駄、無理をなくすようつとめ、合併を進めてほしい。	A：若者たちの世代を考え、若者たちに夢をもってもらえるよう頑張っていきたい。